



PRESS RELEASE

2017年1月5日
アディダス ジャパン株式会社

「やらなきゃ」から「やりたい」に変わる6種類のプログラムが楽しめる

ADIDAS TRAINING ZONE

～夢中に、敵うものなんてない。～

1月7日(土) 10:00より募集開始

応募期間：1月7日(土)～1月27日(金) イベント：2月11日(土)・12日(日)

<http://adidas.jp/atz>



マルチスポーツブランドのアディダス ジャパン株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：ポール・ハーディスティ)は、2017年2月11日(土)と12日(日)の2日間、「やらなきゃ」から「やりたい」に変わる、6種類の最新トレーニングプログラムが一度に楽しめるイベント「ADIDAS TRAINING ZONE」を東京タワーにて開催いたします。

アディダストレーニングは、2017年春夏シーズンより、「NEVER DONE ～夢中に、敵うものなんてない。～」をメッセージに掲げ生まれ変わり、進化を遂げます。トレーニングに励んできた、またはこれから挑戦していく人々に、これまでのトレーニングに対して、「やらなきゃ」という意識を「やりたい」という思いに変える、新常識を打ち出してまいります。

アディダスは、トレーニングを2つの定義で分類しています。一つ目は、ヨガ、キックボクシングなど、トレーニング自体を一つのスポーツカテゴリーとして定義する「Training as sports」。二つ目は、フットボール、ベースボールなど、様々な競技スポーツのために基礎となるカラダ作りを目的とする「Training for sports」。アディダスは、マルチスポーツブランドとして、すべてのアスリートが夢中になるトレーニングシーンをサポートしています。

2016年は、新感覚のフィットネススタジオが相次いでオープンし、「腹筋女子」というワードが流行になるなど、トレーニングを行う文化が根付きはじめた年でした。一方で、アディダスが2016年12月に実施したトレーニングに関する意識調査(※1)からは、「運動、スポーツを行う上で困っていることがある」と7割以上(74.0%)が回答。さらにその中でも、「適切な身体づくりができなくて困っている」、「似たような環境の人がいないため、モチベーションが上がらず困っている」など、運動、スポーツのやり方に悩みを抱えている人が4割以上(43.5%)いることが明らかになりました。このようにトレーニングに悩みを持っている人々を救い出し、人々のトレーニングシーンをサポートすることで、トレーニングに夢中になる楽しさに気づいてもらう活動を行ってまいります。

この活動の一環として、今回の「ADIDAS TRAINING ZONE」を実施します。専門分野のトレーナーによって行われるFEELCYCLE、FUNCTIONAL TRAINING、GYM&RUN、KICK BOXING、SHINDO、YOGAの6種類の最新プログラムから、自分の好きなものを選んで受けてもらうことができます。会場では、アディダスの最新トレーニングウェアをレンタルしてプログラムを受けることが可能です。(※数に限りがございます。)また、イベント参加者は、ご自身のカラダやトレーニングの悩みについて、アディダストレーニングアカデミーの資格を持つトレーナーに相談することができます。プログラムへの参加を通じて、適切な身体の使い方を習得し、トレーニングをすることの大切さや楽しさに気づき、トレーニングに「夢中になる」瞬間を味わってもらうことを目的としています。

「ADIDAS TRAINING ZONE」 3つのポイント

■6種類の最新トレーニングプログラムから選べる

6種類のトレーニングの中から、希望するプログラムを受けていただけます。各プログラムは、それぞれの専門分野に合わせたトレーナーによって行います。

FEELCYCLE

FEELCYCLE は有酸素運動と筋トレの両方の要素を持ち、クラブさながらの大音量と重低音の音響システムの中で高揚感溢れる暗闇インドアバイクエクササイズです。ノンストップで集中して運動を続けられ、脚、ウエスト、ヒップ、二の腕や全身に高いシェイプアップ効果が期待できます。

講師：FEELCYCLE 専属トレーナー FUMI、YAE、MARIO

FUNCTIONAL TRAINING

運動機能の向上を目的としたファンクショナルトレーニングで、身体を動かすことそのものを、大音量の音響システムと光の演出の中で、楽しみながら行えるトレーニングプログラムです。日常生活やスポーツなど、実際の動きを基にトレーニングし、人が本来持っている身体機能呼び起こすことを目的としています。

講師：ADIDAS TRAINING ACADEMY トレーナー

GYM&RUN

“走らなくても走れる脚をつくる”というコンセプトでランニングをより効果的に、そして室内で実際に走らず行うプログラムです。1分間で1km 走るのと同じ脚力負荷がかかるので、効果的に脚力アップとシェイプアップが期待できます。本イベントでは、DJ によるアップテンポな音楽にのりながら、ハーフマラソンとフルマラソンにチャレンジできます。

講師：adidas 契約 フィジカルトレーナー 中野ジェームズ修一（スポーツモチベーション）

KICK BOXING

多くの著名人も通うキックボクシングジム、バンゲリングベイによる、老若男女問わず人気のプログラム。音楽のBPM に合わせた光の演出の中で、基本のキックボクシング動作からミット打ちまで充実の内容となっています。

講師：バンゲリングベイ・スピリット キックボクシング日本二冠 寒川直喜

SHINDO

SHINDO は剣道をベースとした動きを取り入れ、実際に木刀を持って和テイストなハウスミュージックに合わせ、裸足でリズムカルに動くエクササイズです。光の演出の中で、剣道の動きと武道の動きを取り入れた和テイストなプログラムで、脂肪燃焼や筋力アップ、体幹を強化したい方にお勧めです。アクロバティックな動きを導入したイベント特別バージョンをお楽しみください。

講師：DEPORTARE CLUB 花澤清隆

YOGA

呼吸、意識、そしてカラダ。すべての人間に共通する、最も原始的な要素を軸として取り入れ、アディダスヨガでは、どなたにでも本格的なヨガを体感していただけます。脳まで有効に働きかける気の巡りを促す動きで、心もカラダもクリアーに生まれ変わったような気分を。当日は、スペシャルクラスとして「REBIRTH」をテーマに、ストーリー性のあるヨガ体験をお届けします。

講師：adidas 契約 ヨガトレーナー 吉川めい（コンセプトスタジオ veda）

■アディダスの最新トレーニングウェアを着て参加ができる

会場にて、レンタルスペースを用意。アディダスの2017年春夏の最新トレーニングウェアを着てプログラムに参加することができます。※レンタルウェアには限りがございます。

■トレーニングに夢中になった瞬間の記録が残せる、もらえる

会場では、「ADIDAS TRAINING ZONE」の思い出が残せるフォトスポットを多数ご用意しています。またオフィシャルカメラマンを用意し、プログラムの参加中に参加者が夢中になっている瞬間をとらえます。会場で撮影した写真は、その場にてデータで提供いたします。尚、ご自身のソーシャルメディアに写真を投稿されたお客様の中から特別な賞品をプレゼントするキャンペーンを会場で開催する予定です。

「ADIDAS TRAINING ZONE」開催概要

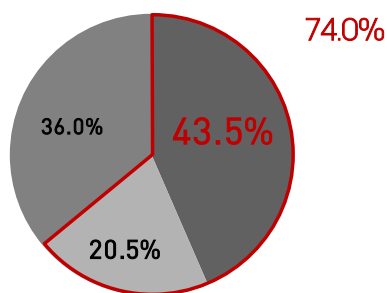
- 【イベント名】 : ADIDAS TRAINING ZONE
- 【実施日時】 : 2017年2月11日(土) 13:00~20:30 (総合受付時間: 11:30~18:30)
2017年2月12日(日) 10:00~20:30 (総合受付時間: 8:30~18:30)
- 【受付場所】 : 東京タワー 入口 (〒105-0011 東京都港区芝公園 4-2-8)
- 【メイン会場】 : スターライズタワー (東京タワースタジオ)
- 【参加料金】 : 無料
- 【応募方法】 : イベントウェブサイト (<http://adidas.jp/atz>) よりご応募ください。
詳細や応募に際する留意事項についても合わせてご確認をお願いいたします。
※当日受付も行っておりますが、参加枠に限りがございます。
※ウェブサイトは、2017年1月7日(土) 10:00 公開予定。
- 【応募期間】 : 2017年1月7日(土) 10:00~2017年1月27日(金) 23:59
- 【当選案内】 : 2017年1月30日(月) ※当選者にのみ順次メールにてご案内させていただきます。
- 【募集枠】 : 1700名 (全プログラム合計)

(※1) トレーニングに関する意識調査について

アディダス ジャパンでは、2016年12月に、トレーニングに関する意識調査を実施。調査結果から、下記の事実が浮き彫りになりました。

Q: 次のうち、運動やスポーツを行う上で困っていることはありますか? (n=600)

運動やスポーツを行う上で何らかの理由で困っている人は74.0% (【A】 + 【B】)。さらにその中でも、「適切な身体づくりができなくて困っている」、「似たような環境の人がいないため、モチベーションが上がらず困っている」といった悩みを抱えている人は4割以上 (43.5%) いることが明らかになりました。



- 【A】 運動やスポーツのやり方が分からなくて困っている
- 【B】 その他の理由で困っている
- 【C】 困っていることはない

【A】 運動やスポーツのやり方が分からなくて困っている / 例
具体的な技術を教えてくれる人がいなくて困っている
似たような環境の人がいないため、モチベーションが上がらず困っている
人と同じようなやり方を見よう見まねしているがその方法があっているかわからず困っている
自分がやっている競技を周りにやっている人がいないために相談が出来ず困っている
適切な身体づくりができなくて困っている
適切な身体づくりを教えてくれる人がいなくて困っている
【B】 その他の理由で困っている / 例
運動やスポーツを実施しているが具体的な目標がなくて困っている
運動やスポーツをするうえで技術の向上が出来なくて困っている
運動やスポーツをするうえで目標の達成 (タイムなど) が出来なくて困っている
運動やスポーツをするうえで本当はやりたくないのに周りの人間の影響で、運動やスポーツをやらざるを得ない状況になっていて困っている

【調査概要】

- 調査対象 : 直近 1 年間で運動やスポーツをしたことがあると回答した人 (600 人)
- サンプル内訳 : 10 代男女 200 人 (各 100 人) / 20 代男女 200 人 (各 100 人) / 30 代男女 200 人 (各 100 人)
- 調査期間 : 2016 年 12 月 23 日 (金) ~ 25 日 (日)
- 調査エリア : 全国
- 調査方法 : インターネット調査
- 調査機関 : 楽天リサーチ株式会社

報道関係者からのお問い合わせ先

アディダス ジャパン広報事務局 (株式会社イニシャル内) 担当: 澤田、松本、吉木

TEL : 03-6862-6688 FAX : 03-5572-6065 E-mail : adidas@vectorinc.co.jp

※画像はこちらからもダウンロード可能です。 <http://news.adidas.com/JP>

一般のお客様からのお問い合わせ先

アディダスグループお客様窓口 TEL : 0570-033-033 営業時間 : 月~金 9:30~18:00

※通話料はお客様のご負担となります。予め、ご了承ください。 ※品質向上のために通話内容を録音させていただいております。

アディダス オンラインショップ : <http://shop.adidas.jp/>